

## ISO45001発行情報

—発行までのスケジュールに変更なし  
早ければ本年11月頃、遅くとも来年3月—

2017年2月6日～10日にオーストリアのウィーンで開催されたISO/PC283/WG1会議の結果、DIS2(国際規格原案第2版)の編集発行が合意されました。今後のスケジュールは下記の通りです。

- 2017年3月  
DIS2(国際規格原案第2版)の編集と準備
- 2017年4月～5月  
DIS2(国際規格原案第2版)の各国語翻訳
- 2017年6月～7月  
DIS2(国際規格原案第2版)賛否投票
- 2017年9月18日-23日  
ISO/PC283/WG1会議がマレーシア・マラッカで開催。投票結果のレビューが実施されます。DIS2(国際規格原案第2版)が承認され、FDIS(最終国際規格案)段階が必要ないと決まれば、今年の10月-11月に発行される見込みです。FDIS(最終国際規格案)段階が必要となれば、発行は来年の3月頃になると思われま。

## 審査員会議

弊社ではISO9001・14001・27001・OHSASなどの規格別に年間複数回と、全規格合同で1回、審査員会議を行っています。3月に開催しましたISO9001・14001各会議では、今後ますます多くなる2015年規格移行審査の対応などを中心に進められました。

具体的には、ISO9001会議では、ISO9002/TS9002:2016(ISO9001:2015適用の指針)について説明がありました。当指針では、組織の規模に寄らず、自身の品質マネジメントシステムを実施する為の逐条的な指針と事例が提供されています。ISO 9001:2015の要求事項をより詳細に理解し、同時に恩恵を得たいと願う組織にとっては理想の規格とされています。

また、ISO14001会議では、ISO14004:2016(環境マネジメントシステム—実施の一般指針)についての説明がありました。信頼性のある、環境マネジメントシステムを確立し実施し維持し継続的に改善することに関する、組織の為の指針です。ご興味があれば、両指針とも日本規格協会のHPから購入できます。

## 規格改訂 & CPDSセミナー展開中

2017年2月から3月にかけて、関東、東北、中国地区で、「規格改訂 & CPDSセミナー」を実施しました。

セミナー内容は、午前中は全業種対象でISO9001・14001の2015年版規格改訂の説明(規格改訂に伴う重要変更点、取り組み内容、やるべき事について)や事業プロセスの一体化として施工計画書の内容とISO要求事項とのつながりなど事例紹介を行います。

午後からは主にDVD学習・グループワーク等です。その中でPDCAの学習に加え、2015年版規格改訂を受けた活用事例紹介、さらに、来年発行が見込まれているISO45001規格についても紹介しています。特に当セミナーは建設業向けCPDS:5ユニットに対応しており、該当者には好評でした。

今回の開催時期は多忙な建設業様が多かったこともあり、次回は5月～6月の開催を予定しており、それ以降も順次、中国、関西、関東、東北地区などでも追加開催の準備を進めています。(問い合わせ担当: 上地まで masakazu-uechi@moodygroup.co.jp)

## INFORMATION

### コーポレートシンボルマーク変更のお知らせ



この度インターテックグループは、コーポレートシンボルマークを変更致しました。

順次、新しいシンボルマークに切り替えを進めておりますので、よろしくお願ひ致します。

**尚、「認証マーク(お客様が名刺などでお使いの地球儀マーク)の変更ではありませんので、お客様に取っていただくアクションは現状ではございません。**また、認証登録証明書のシンボルマークは、順次切り替えていきますので、当面はこれまでのシンボルマークのものが発行される旨、ご了承ください。

新しいシンボルマークは、Intertek社史において、きわめて重要な瞬間・・・トーマス・エジソンによる白熱電球の発明と、Intertekの前身であり、エジソンによって設立されたランプ試験局からヒントを得ています。Intertekは、エジソンのイノベーションに対する情熱を思い浮かべ、新しいブランド・アイデンティティを展開させてきました。それは一貫性と正確さへの私どものコミットメントを具体化するものであり、明るくポジティブな未来を指し示すものです。

新しいIntertekロゴはテクノロジーと進歩を示し、輝く「i」のドット(黄色の点)は、エジソンの研究所における電球のひらめきを想定しています。